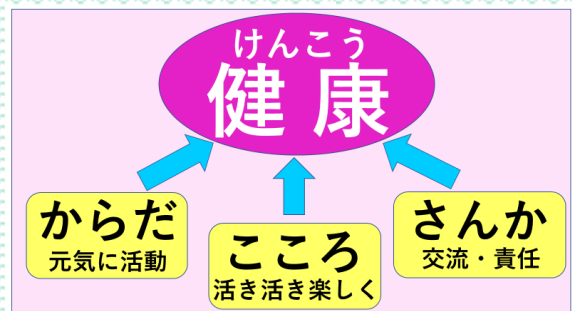


児童朝会 校長の話 3月20日

今日は6年生の健康努力児童の表彰があります。日頃から健康に気を付けて生活している人を表彰します。そして、どんなことに気を付けて生活しているか作文を読んでもらいます。そこで、改めて健康とはどういうことだろうと、考えてみました。

誰でも病気になったり怪我をしたり、心が暗く重くなったりすることがあります。ずっと健康でいることはなかなか難しいですが、大切なのは健康になろうとする力がだと思えます。健康でいよう、健康になろうと努力することです。



健康には3つの意味があります。「身体的健康」からだの健康です。「精神的健康」こころの健康です。「社会的健康」少し難しいですが、さんかすることだと考えました。まず、からだの健康ですが、元気に動き回り、活発に活動できるからだです。次にこころの健康は、生き生きとやる気に溢れている心です。楽しく生活し幸せを感じられることです。最後に参加する健康とは、いろいろな人と関わったり積極的に出て行って人と交わったりすることです。また、自分の果たすべき役目や仕事を責任もって行うことです。これらの事ができることも健康です。「からだ」「こころ」「さんか」をバランスよく保って生活できることが健康です。健康で毎日生活できるといいですね。これから、健康努力児童に選ばれた人を表彰し、作文を読んでもらいます。